

経営工学部会 平成22年2月度研修会議事録

経営工学部会

部会長 毛利悦造

幹事 河内、末浪

日時：平成22年 3月 6日（土） 1時00分より4時30分まで

場所：（社）清交社会議室（大阪市北区堂島浜 1-3-1）

出席者（敬称略）

毛利悦造、杉山典之、新庄秀光、有吉賢一、坂井剛太郎、栗山仙之助、杉本哲雄、池田洋二、前川武彦、南方英則、高倉欣三、間島勝彦、八代弘、花田憲三、杉村光二、増田武司、岡田礼二郎、河内弘茂、末浪憲一（以上19名）

1、研修会

講師：杉山典之 技術士(経営工学)

テーマ：「企業倫理と内部統制」

配布資料：「研修会資料」全12ページ（パワーポイント46枚）

I 企業倫理（business ethics）

・企業倫理とはなにか

企業行動とそれを実現する企業内における人間の行動に関して、意志決定の根幹となるもの、コンプライアンス、社是・社訓、職業倫理、個人のモラル。

・企業倫理の実情

上司から、会社のためになるが、良心に反する手段で業務遂行を命じられたとき、30～45%の若者は、やりたくないが、命じられた通り行動する。（1999～2006年頃の調査）

・なぜ今企業倫理か

2001～2002年に米国で、エンロンやワールドコム会計不祥事が大問題となり、企業改革法であるSOX法ができた。日本企業でも不祥事が多い。

・頻発する企業不祥事

企業倫理に対して社会的要求が厳しくなり、企業でも体制が整備されてきているが、企業不祥事は無くならない。その原因として、統制環境の不備、経営者の公共性への責任感と倫理観の欠如などがある。その防止策：企業倫理の内部制度化とセルフガバナンス

・セルフガバナンスの促進に必要なこと

組織やその構成員が誠実に裏付けられた自己規制をできることが基本

・企業倫理と教育

企業倫理は、企業だけの問題でなく、産業全体で考えるべきである。大学や大学院だけの教育では十分でない。

・産業界が求める人材が備えた3つの能力は、志と心、行動力、知力→（大学教育に期待）

・企業倫理違反に関わる「意識レベル」

過失(無知、不注意)、故意(企業倫理違反を知りつつ行う。悪意、誤った忠誠心)

II 内部統制

- ・内部統制は、企業がリスクを低減させ持続的に発展していくために不可欠、
直接的な目的：事業経営の効率化、財務報告の信頼性確保、法規や社内ルールの遵守
- ・内部統制の法令化
大和銀行やエンロン等、日米で不祥事が発生、防ぐために法令を制定。
米国：SOX法（2002年）、日本：会社法(2006年)、金融商品取引法（2006年）
- ・内部統制の基本的枠組み
内部統制の目的や方法を定義する COSO フレームワーク
「内部統制の基本的枠組み」 現在では国際的なスタンダード
内部統制の目標：業務の有効性と効率性、財務報告の信頼性、関連法規の遵守
基本的要素：統制環境、リスク評価、統制活動、情報と伝達、監視活動
日本版フレームワーク
内部統制の4つの目標
業務の有効性及び効率性、財務報告の信頼性、事業活動に関わる法令等の遵守
資産の保全
6つの基本的要素
統制環境、リスクの評価と対応、統制活動、情報と伝達、監視活動、ITへの対応
- ・内部統制システム構築の流れ
現状把握、文書化の実施、運用と改善
- ・内部統制の限界
内部統制は絶対的でない、が内部統制の整備で、誤りや不注意の低減、共謀した不正の困難さが期待できる。

III 技術士の行動

- ・技術者への期待
技術者は社会において、科学技術を人間生活に利用する役割を担っている。
技術者は公衆に対して説明責任がある。
- ・技術士としてできること
技術倫理・工学倫理を身につける
道徳的価値に従って良心的に取り組む
道徳的ジレンマに対処する
自らの行為に道徳的に説得力のある理由を提示する 他
質疑応答：出席者は自身の経営や管理業務の経験に照らして様々な意見が出た。倫理に対する日本と、欧米の違い：欧米では、法律や規定を遵守する習慣ができています。これは、幼児からそのように躾けられているためか。そうすれば、大学や大学院の倫理教育は、遅すぎて、不十分、表面的なものにならないか。日本では、幼児を育てる親の倫理教育が必要。などなど。大学講義の実態まで話題となった。
さらには、トヨタのリコール問題に対しても活発な意見が出された。
いろいろな例から見て、「倫理」の重要性について十分認識できた。

2, 活動報告（「技術士」、「きんきしぶだより」を参照して下さい。）

3. 連絡事項

(1) 大阪府立高専の出張講義：本年度も実施する。

(2) 研修会

4月9日 業務研究会との合同見学会 阪神高速道路(株)交通管制センター

6月12日(予備日26日)(土) 講師 南方技術士「循環型社会構築に向けた法制
度等と環境配慮」

経営工学部会総会

8月21日(予備日28日)(土) 講師 坂井技術士(テーマ未定)

(3) 近畿支部行事予定

平成21年度第1次試験合格者歓迎会：3月13日(土) 13:00～19:00 OSTEC

平成21年度第2次試験合格者歓迎会：4月10日(土) 15:00～19:00 弥生会館

2010日中科学技術交流上海シンポ：6月6日～

4. その他

(1) 経営工学部会 会員名簿の整理

新会則により、会費未納者、研修会出席状況の悪い会員は会員名簿から削除する。

5. 毛利部会長の終了の挨拶

今回は杉山技術士から、「企業倫理と内部統制」について、充実した内容のお話を聞かせていただいた。これからの活動に参考となるところが大いにあった。

今後とも部会の業務研修活動の充実強化に卒先してご協力いただきたいと存じます。

以上